



これからも新型コロナウィルス感染対策をお願いします

長崎県における新型コロナウィルス感染症の拡大を受けて、昨日、県内の感染段階が最高のステージ5に引き上げられ、医療体制が危機的な状況となっているとの報道がなされています。また、長崎市立小学校関係者の感染により、学級閉鎖となる事例も報告されています。幸い、該当の学級内で感染が拡大することはありませんでしたが、今後、本校の関係者が感染することも危惧されるところです。つきましては、これまで御協力いただいているお子さんの「朝の検温」及び「体調の確認」を引き続き行なうようお願い申し上げます。本校では、検温をしてこなかった児童や、朝の健康観察で体調不良を訴える児童については、保健室にて検温及び体調の確認等を養護教諭が行っております。残念ながら、毎朝10人前後の児童を保健室にて対応している状況です。

現在、長崎市教育委員会の指示により、「本人にかぜ症状がある場合」及び「同居の家族にかぜ症状がある場合」については、該当児童は出席停止となり、自宅にて経過観察を行なうことになっております。このことについても、御家庭に大きな負担をおかけすることになりますが、御理解と御協力をいただきますようお願いいたします。

新型コロナウィルスとの戦いはこれからも続いていきます。学校においても、マスクの着用、休み時間の後や給食前の手洗い、教室の換気、手すりやドアノブなどのアルコール消毒等、できることをしっかりと取り組んでまいります。

なお、新型コロナウィルス感染症に関する差別・偏見・誹謗中傷・伝聞や憶測による不正確な情報の流布は、絶対に行わないようお願いします。

いじめで悩む子ども0（ゼロ）をめざして その2

5月11日(火)に実施した全校集会で、私から「桜町小学校 いじめしない宣言」についての話をしました。いじめや嫌がらせで、誰一人、学校に行きたくないと思うことがないように、相手が嫌がることや、自分がされて嫌なことは、「しない」「言わない」「見逃さない（いじめを見たら注意する・先生に相談する）」「繰り返さない（仕返しをしない・同じ過ちを繰り返さない）」を桜っ子みんなでしっかりと実行していきましょうと伝えました。

子どもたちに社会性を身に付けることは、学校の責務の一つであると考えます。そして、相手の嫌がることをしないことは、社会性を身に付ける上での前提と言えます。様々の個性をもった子どもたちが集団生活を送る学校では、子どもたち同士のトラブルや諍いがよく起きます。このことは、決して悪いことばかりでなく、自分の言動を振り返り、何がいけなかつたのかをしっかりと考えることを通して、友達との接し方や距離の取り方を体得していく上で必要と言えます。裏面に「桜町小学校 いじめしない宣言」を載せておりますので、御家庭でも、相手の嫌がることや自分がされていやなことは、しないこと、言わぬことを御指導いただきますようお願いいたします。

1年生の学校探検 校長室へようこそ

先週、1年生の子どもたちは、2年生のお兄さん・お姉さんに学校を案内してもらいましたが、昨日は1年生だけの数人のグループで学校探検を行いました。理科室や音楽室などの特別教室や事務室、職員室を訪問しました。校長室にもいくつかのグループの子どもたちがやってきました。校長室に飾ってある歴代校長の写真を眺めたり、「この大きな金庫には何が入っているのですか」と尋ねたりしていました。いろいろなことに興味津々の子どもたちと接して、私も和むことができました。



保護者の皆様の御協力のおかげで、「桜町小安心メール」の登録が100%となりました。ありがとうございました。なお、携帯電話等を変えた際は、再登録の手続きが必要となりますので、御注意ください。

さくらまちしょうがっこう

せんげん

桜町小学校 いじめしない宣言

あいて 相手がいやがること じぶん 自分がされていやなことは

1 しない



2 言わない



3 見逃さない

4 繰り返さない

だれ やさ せつ こ
誰にでも優しく接する子ども